

教科名 科目名		単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
商業	ソフトウェア活用	4	2	選択L	ソフトウェア活用	学習と検定 全商情報処理検定テキスト 2級ビジネス情報部門 (実教出版)

学習目標	企業活動におけるソフトウェアの活用に必要な資質・能力を育成する。ソフトウェアの活用について実務に即して体系的理解。ソフトウェアの活用に関する課題を発見し科学的な根拠に基づいて解決する力を養う。ソフトウェアの活用主体的かつ共同的に取り組む態度を養う。
評価の観点 評価規準	<p>「主体的に学習に取り組む態度」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスの諸活動において、情報を主体的、積極的に活用し、将来、職場における情報活用のリーダーとなる意欲と態度を持っている。</li> </ul> <p>思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な手段を用いて情報を収集・処理し、要求に応じた適切なシステム開発の要件を整理するなどの思考・判断力・表現力を身につけている。</li> </ul> <p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスにおける情報活用に必要な、情報の分析手法、システムの開発、ネットワークの構築などの技能を身につけている。</li> <li>・ビジネスの諸活動に関する情報の意義や役割を理解するとともに、ビジネスにおける情報活用を実践するために必要な知識を身につけている。</li> </ul>
評価の方法	<p>(1)授業で行う小テスト、実技テストの結果、筆記テストの結果</p> <p>(2)授業態度、学習意欲、提出物</p> <p>以上の2点を踏まえ「技能・知識」、「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」等の観点から総合的に判断する。</p>

学期	学習計画および内容
1 学期	<p>(1) ビジネスと情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報社会とビジネス ・ネットワークとビジネス</li> </ul> <p>(2) 情報通信ネットワークの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークの基礎 ・セキュリティ管理</li> </ul> <hr/> <p>(3) 表計算ソフトウェアの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集計処理 ・オペレーションズリサーチの基礎 ・ビジネス計算</li> </ul> <p>実技テスト</p>
2 学期	<p>(3) 表計算ソフトウェアの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手続きの自動化</li> </ul> <p>(4) データベースソフトウェアの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス情報とデータベース</li> </ul> <hr/> <p>(4) データベースソフトウェアの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データベースの利用 ・SQL操作</li> </ul> <p>実技テスト</p>
3 学期	<p>(5) ソフトウェアを活用したシステム開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム開発の基礎 ・表計算ソフトウェアによる開発</li> </ul> <p>総合テスト</p>

備考 ・履修条件 ・注意事項 等	
---------------------------	--